

⑥ 聖ヨハネ教会堂 《重要文化財》



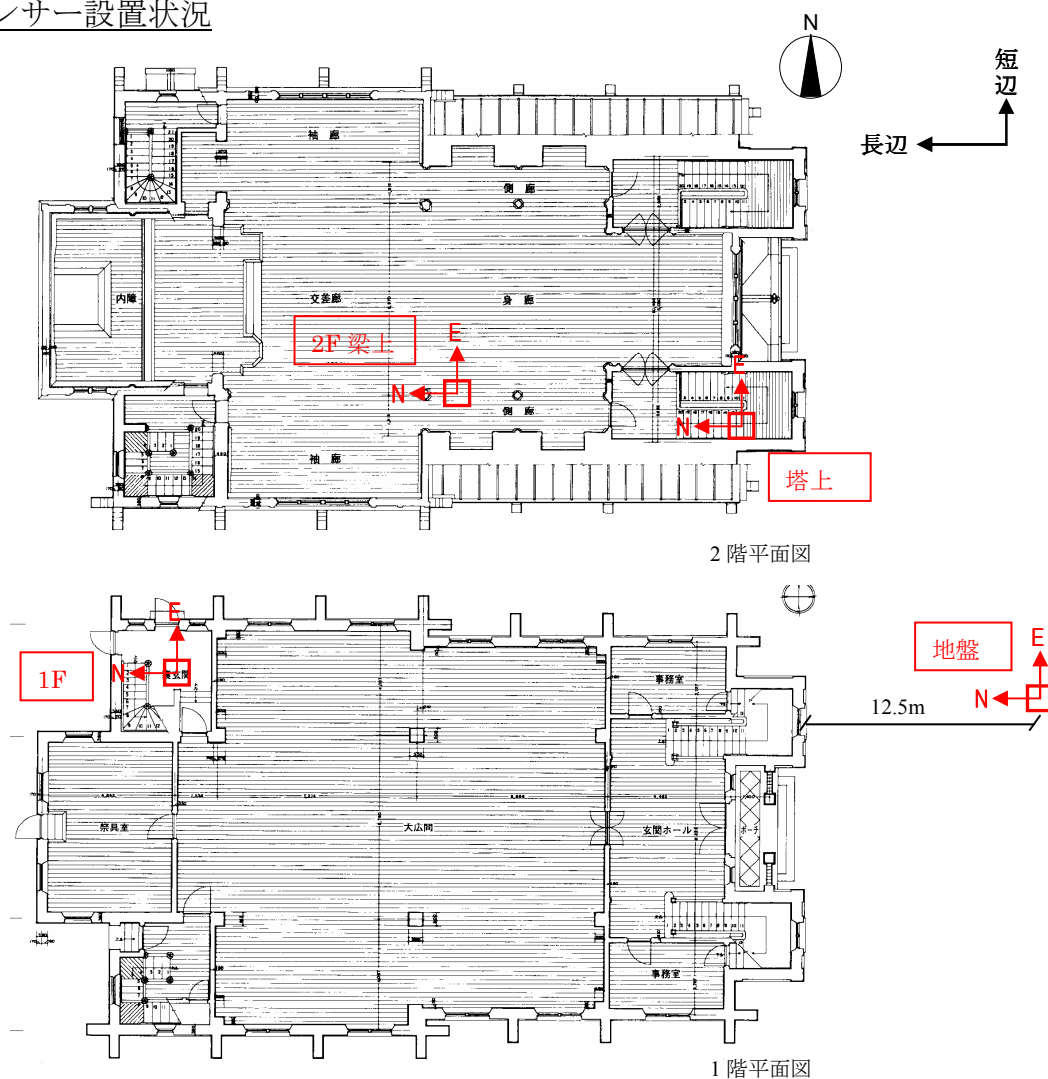
旧所在地	京都市下京区河原町五條		
構造、階数、用途	1階:RC造、2階:木造、2階建、教会		
建築年	1907	移築年	1964
最高高さ(m)	12.98	標高(m)	139.50
建築面積(㎡)	369.75	延床面積(㎡)	683.14

●2階が会堂に、1階は日曜学校や幼稚園に使われていた。正面左右に高い尖塔が建てられ、奥に十字型大屋根がかかけられている。

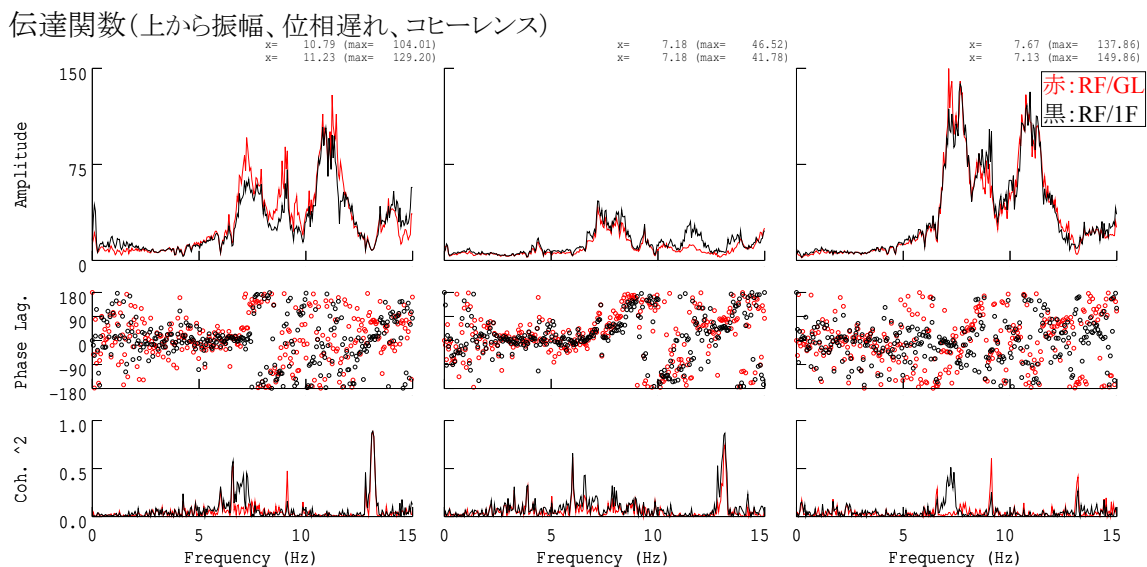
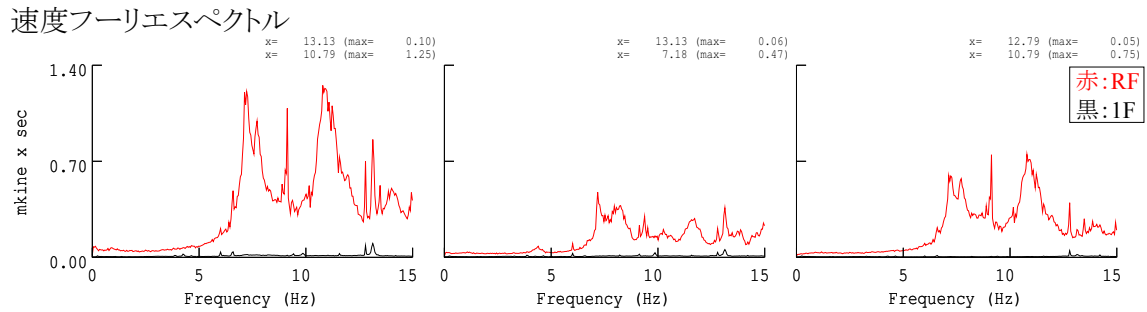
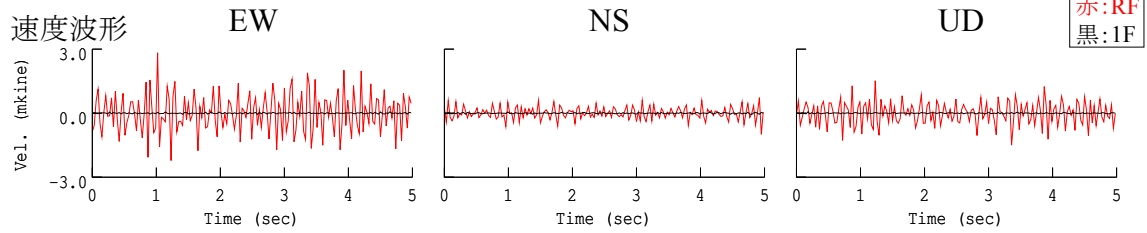
●1階がレンガ造(現在はRC)、2階が木造で造られ、屋根は地震多発国の日本に配慮した軽い金属板が葺かれている。

●南の塔の頂部、2階梁上及び1階床上にセンサーを設置した。

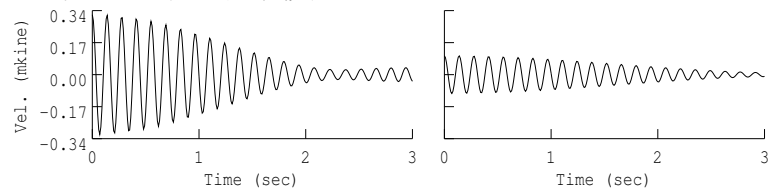
○センサー設置状況



⑥ 聖ヨハネ教会堂 梁上



RD 法による自由振動波形



□ 推定固有振動数

EW 7.24Hz

NS 7.17Hz

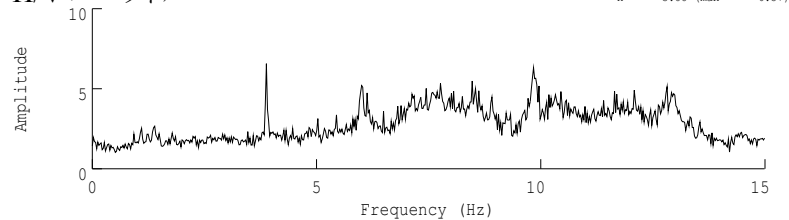
□ 推定減衰定数

EW 2.06%

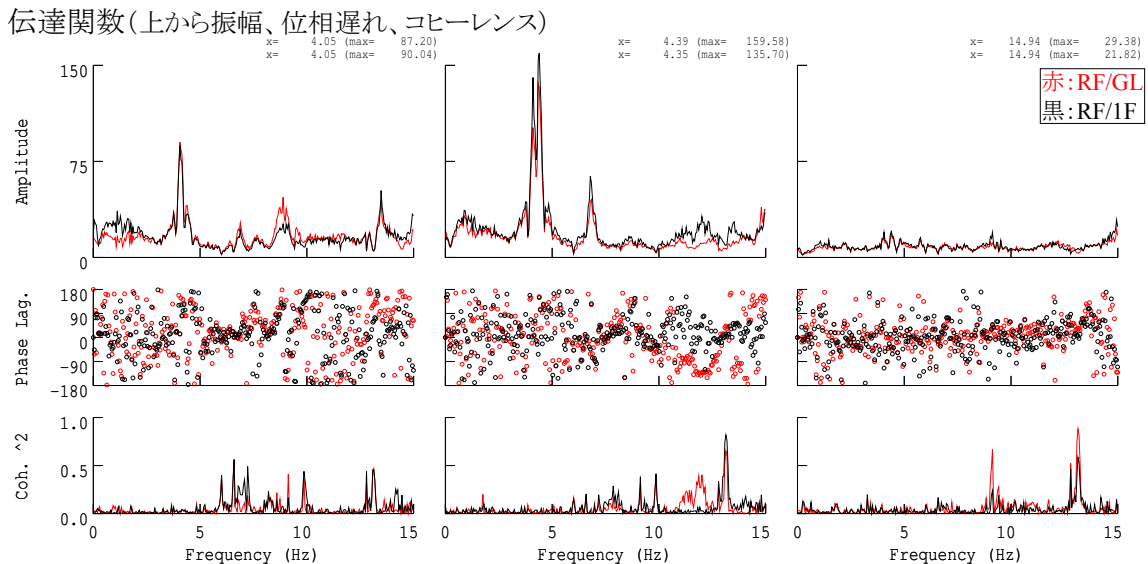
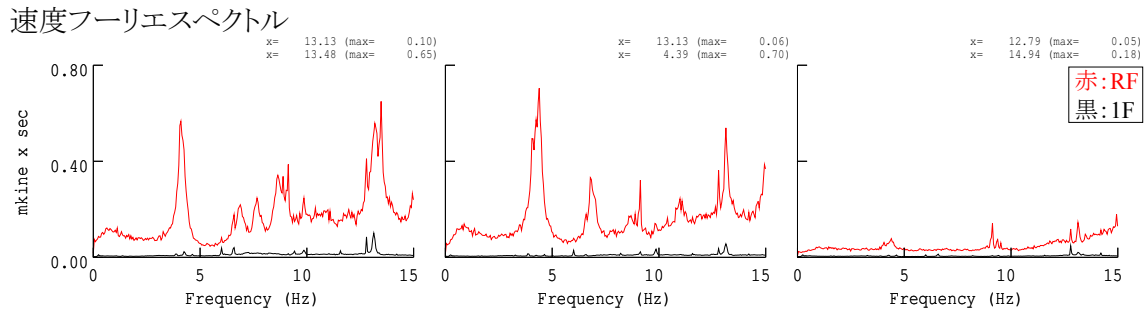
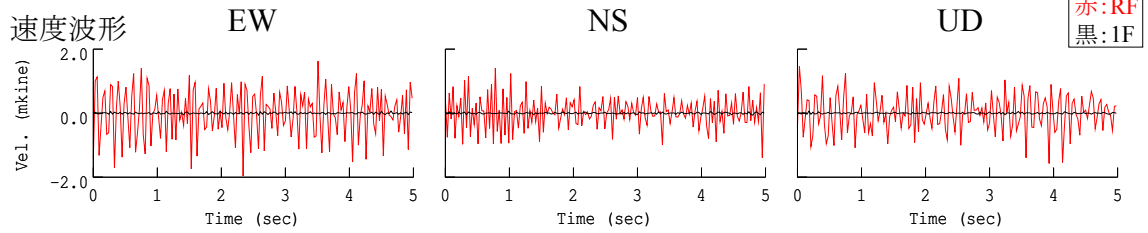
NS 1.12%

[RD 法(対数減衰率)]

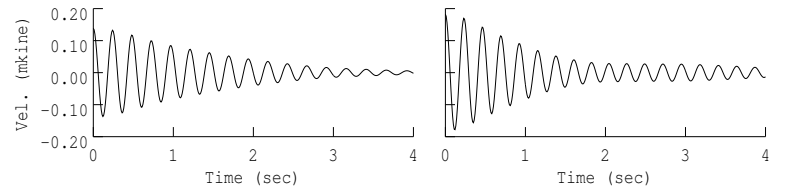
H/V スペクトル



⑥ 聖ヨハネ教会堂 塔



RD 法による自由振動波形



□推定固有振動数

EW 4.07Hz

NS 4.40Hz

□推定減衰定数

EW 3.22%

NS 4.10%

[RD 法(包絡線近似)]

H/V スペクトル

